

数理統計学について

担当：竹田 裕一

(基礎・教養教育センター 数学系列)

E-mail: y-takeda@ctr.kanagawa-it.ac.jp

情報学部の数理統計学では、統計解析ソフト「R」を使用して、実際の統計解析を行います。そのため、「R」をインストールしたノートパソコンを持ってきてください。インストールを行う場合は、

<https://cran.ism.ac.jp/bin/windows/base/>

等から、R 3.6.1 (バージョンアップしている場合もあります) をダウンロードし、下記のページを参考にインストールしてください。

もちろん、教員室に来ていただいて、個別に相談でもOKです。

「R - t i p s」

<http://cse.naro.affrc.go.jp/takezawa/r-tips/r2.html>

「R j p W i k i」

<http://www.okadajp.org/RWiki/>

データの平均や分散を求めることができることは統計解析ソフトなので当たり前ですが、そのほか行列計算やグラフを書くことも可能です。

(ただし、数値計算・数式処理の Mathematica や Maxima にはかないません)

参考文献：

工学のためのデータサイエンス入門 フリーな統計環境 R を用いたデータ解析
数理工学社 間瀬 茂 他

注意) 数学の教員の免許をとる場合、工学系学科の確率統計を履修してください。

・母集団と標本

新聞・雑誌・インターネットなどから自分の気になるアンケートを探し、調査内容、調査対象としている母集団、標本の取り方を下記の点に注意して書け。

調査内容：どこのアンケートか（本や雑誌の名前やWebのアドレス）も合わせて記載すること

母集団：記載の有無にかかわらず、調査内容から考えられる母集団を自分でも考えて記載すること

標本：標本の取り方が載っていない場合は、方法を推測して記載すること

2019年度神奈川工科大学 数理統計学 演習問題	学科	学年	組	学籍番号	氏名	

提出先：K3-3309号室前 20番のボックス 提出期限：9月30日（月）17時頃まで